

## アジアのアーティストと参加者が共に創る音楽パフォーマンス！ 大友良英 & Asian Music Network “Ensembles Asia Special”



国際交流基金(ジャパンファウンデーション)アジアセンターは、11月25日(金)・26日(土)・27日(日)の3日間、さいたまアリーナにて、音楽ライブ&トークイベントほかを行う特別企画「Ensembles Asia Special(アンサンブルズ・アジア・スペシャル)」を開催します。大宮小学校を舞台に、ユエン・チーワイ、dj sniff(水田拓郎)によるAsian Music Networkと大友良英、世界で活躍するアジアのアーティストたちが、ワークショップを通じて地元の人たちと一緒に作品を作って発表します。27日(日)は、誰もが参加できる大アンサンブルを大友良英が指揮します。「中心のないネットワーク」を目指すAsian Music Networkによる、一般参加者を巻き込んだ新しい試みを、ぜひ、貴メディアにてご紹介およびご取材いただけますと幸いです。

<Asian Music Network とは>

音楽家の大友良英がアーティストックディレクターを務めるアジア地域との交流を図る音楽プロジェクト「Ensembles Asia」(主催:国際交流基金アジアセンター)のプログラムの1つとして、2014年に結成。プロジェクト・ディレクターにユエン・チーワイとdj sniff(水田拓郎)を迎え、伝統的な価値観や商業主義に捉われることなくインディペンデントな活動をしている音楽家やオーガナイザーを中心とした新しいネットワークの形成を目指す。

●大友良英、Asian Music Network、日本・東南アジアからの参加アーティストが奏でるライブ&トークイベント

【日時】 11月25日(金) 19:00-21:00 ※18:00より整理券配布、整理番号順のご入場となります。

【会場】 市民会館 おおみや 小ホール (さいたま市大宮区下町3-47-8)

【出演】 大友良英、ユエン・チーワイ、dj sniff、アーノント・ノンヤオ、デュト・ハルドノ、牧野貴

【参加費】 無料・予約優先

●ワークショップ&パフォーマンス「自転車を使って様々な音のなる楽器を作って演奏しよう」

【日時】 11月26日(土) 10:00-13:00

【会場】 大宮小学校 会議室 (埼玉県さいたま市大宮区大門町3-3)

【出演】 アーノント・ノンヤオ(アーティスト/タイ)

【参加費】 無料・予約制 (定員20名)

【持ち物】 ハサミ、カッター、プラスチックのガラクタ、日用品(あれば)、上履き。

※27日(日)17:00~大宮駅東口ラクーン前にて演奏します。あわせてご参加ください。

●ワークショップ「古いカセットテープを使って新しい音楽をつくろう」

【日時】 11月26日(土) 14:00-17:00

【会場】 大宮小学校 会議室 (埼玉県さいたま市大宮区大門町3-3)

【出演】 デュト・ハルドノ(アーティスト/インドネシア)

【参加費】 無料・予約制 (8歳以上、定員20名)

【持ち物】 ハサミ、定規、音が入ったカセットテープ(もう聞かないもの。加工します。お持ちでない場合は申込時にご相談ください。)上履き。

※作ったカセットテープは27日(日)、体育館に展示します。

●Ensembles Asia Special <当日参加OK>

アーティストによるパフォーマンスのほか、大宮小学校の児童による発表も行ないます。

【日時】 11月27日(日) 12:00-16:30 (出入り自由)

【会場】 大宮小学校

※12:00-12:40 大友良英によるオーケストラワークショップを行います。持ち運び可能な楽器や音の鳴るもの(電子・電気楽器、声での参加は不可)をご持参ください。

【主催】 さいたまトリエンナーレ実行委員会

【さいたまトリエンナーレに関するお問合せ】 さいたまトリエンナーレ実行委員会事務局

さいたま市役所 文化振興課トリエンナーレ係 Tel: 048-829-1225 (受付時間 平日8:30~17:15)

【共催】 国際交流基金アジアセンター

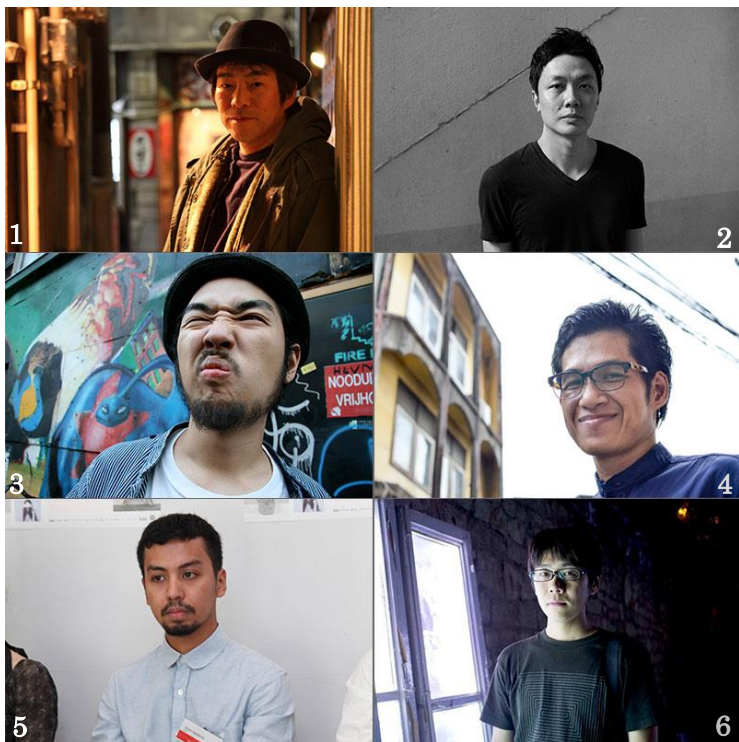
【協力】 さいたま市立大宮小学校、にぎわいアート大宮実行委員会

●主催者・本事業に関するお問い合わせ:

国際交流基金アジアセンター文化事業第1チーム(中島、渡邊、乗附) Tel: 03-5369-6140

●本事業の取材に関するお問い合わせ:

アンサンブルズ・アジア事務局 (田村) Tel: 080-3153-0914 E-mail: info@ensembles.info



「Ensembles Asia Special」参加アーティスト

● 1. 大友良英 / OTOMO Yoshihide (日本)

1959年、横浜市生まれ。東京都在住。音楽家。ギタリスト、ターンテーブル奏者、作曲家、映画音楽家、プロデューサー。10代を福島市で過ごす。即興演奏やノイズ的な作品からポップスに至るまで、世界中で多種多様な音楽をつくり続けている。さまざまな背景を持つ人たちとの協働による参加型プロジェクトにも力をいれており、2011年の東日本大震災を受け「プロジェクト FUKUSHIMA!」を立ち上げるなど、音楽におさまらない活動でも注目される。近年は「アンサンブルズ」と名付けたコラボレーションを軸に展示する音楽作品や特殊形態のコンサート、また、ターンテーブルを用いたインスタレーションなどにより、美術の分野においても高い評価を得ている。2012年、芸術選奨文部科学大臣賞芸術振興部門、2013年、東京ドラマアワード特別賞、レコード大賞作曲賞ほか数多くの賞を受賞。

● Asian Music Network

2. ユエン・チーワイ / YUEN Chee Wai (シンガポール)

音楽家、デザイナー。インスタレーション、ダンス、映画、テレビ、ラジオ等幅広い分野のサウンドデザインや作曲を手がける。無数の電子機器を用い、ドローン・アンビエント・フィールドレコーディングのスタイルや即興的なサウンド、ノイズで知られる。

3. dj sniff (水田拓郎) / Takuro Mizuta Lippit (香港 / 日本)

香港在住。音楽家、キュレーター。アムステルダムのSTEIM電子楽器スタジオで長年Artistic Directorを務める。ターンテーブルと独自の演奏ツールを組み合わせながら実験音楽/インプロビゼーション/電子音楽の分野で活動する。

● 参加アーティスト

4. アーノント・ノンヤオ / Armont NONGYAO (タイ)

1979年、バンコク生まれ。大学で絵画を専攻しながらも、音響、映像、インスタレーション、サイトスペシフィックアートとパブリックアートを含む、様々な手法を作品に取り入れた活動を行っている。振動に関心を持ち、振動に関する多様な実験的なアートプロジェクトに取り組んでいる。

5. デウト・ハルドノ / Duto HARDONO (インドネシア)

アーティスト、実験音楽家、教育者。カラージュやドローイングの2次元に留まらず、日用品、使い捨ての楽器、レコードやカセットテープなどの既製品を動的に取り入れる。大衆文化、コンセプトアートや反アート運動から着想を得て、ダークヒューモアとアイロニーを帯びた作品を展開している。

6. 牧野貴 / MAKINO Takashi (日本)

映画作家。2004年より単独上映会を開始。フィルム、ビデオを駆使した、実験的要素の極めて高い、濃密な抽象性を持ちながらも、鑑賞者に物語を感じさせる有機的な映画を制作している。前衛音楽家と共同作業においても、世界的に高い評価を獲得している。数多くの国際映画祭で受賞。